

プレスリリース

2025年12月18日

報道関係各位

【武蔵野美術大学×株式会社やまと】産学連携プロジェクト成果展示 「KIMONO Project — 循環する物語としてのきもの」

武蔵野美術大学（所在地：東京都小平市/学長：樺山祐和 以下、本学）は、きもの専門店の株式会社やまと（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：矢嶋孝行）との産学連携プロジェクト「KIMONO Project — 循環する物語としてのきもの」の成果展示を、2025年12月19日（金）～12月27日（土）の期間、本学市ヶ谷キャンパス社会連携拠点「1/M（イチエム）」にて開催します。



本プロジェクトは、きものが受け継いできた「物質的な循環」と「物語の継承」の二つの価値に着目し、伝統を尊重しながら現代のライフスタイルへつなぐ“未来のきもの”的姿を探るもので、本学の学生20名が4グループに分かれ、清水恒平教授（基礎デザイン学科）が担当し、新しいデザイン提案、素材研究、空間・体験設計など、多角的なアプローチによるプロトタイプ制作を行いました。

■プロジェクト背景

株式会社やまとは「きものと日本文化をアップデートし続けること」をミッションに掲げ、創業以来培ってきた知見と技術を土台にしながら、きものを次世代へつなぐ価値創造に取り組んでいます。

一方、本学は、産学連携を通して学生が美術・デザイン教育で育む創造性を社会課題の解決へ生かす取り組みを推進しています。

両者の共創により、きもの文化を“今に息づく文化”として再解釈し、未来へ受け渡すこと目的に本プロジェクトがスタートしました。

■プロジェクトの目的

本プロジェクトは、循環型社会において、きものの価値をどのように再構築できるかを探求するものです。

学生は、

- ・伝統的素材・技術の再解釈
- ・現代の生活にフィットするデザイン
- ・「着る・使う」体験そのものの再設計
- ・きものがもつ物語性の可視化

など、自由な発想に基づく制作を行いました。これらの実践は、きもの文化の可能性を拡張し、新たな価値を社会に提示していきます。

■展示概要

展示では、学生が生み出した多様なプロトタイプやリサーチ成果を紹介します。

来場者は、きものを「ファッショントレンド」「プロダクト」「体験」といった多面的な観点から捉え直す試みを感じできます。

【展示の見どころ】

- ・次世代の視点から提案する“未来のきもの”
- ・伝統素材と新技術を組み合わせたデザイン研究
- ・映像や空間演出で表現する「体験としてのきもの」
- ・文化の継承と循環をテーマにした新しい問いや視点

「KIMONO Project — 循環する物語としてのきもの」：

□会期：2025年12月19日（金）～12月27日（土）*会期中無休

□時間：11:00-19:00（最終日は17:00まで）

□会場：武蔵野美術大学 市ヶ谷キャンパス 社会連携拠点1/M（イチエム）2F（東京都新宿区市谷田町1-4）

□入場無料・事前予約不要

□主催：株式会社やまと、武蔵野美術大学

□アクセス：

JR中央・総武線「市ヶ谷」駅下車徒歩3分

東京メトロ有楽町線・南北線「市ヶ谷」駅、都営新宿線「市ヶ谷」駅4番出口下車徒歩3分

※ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。

関連イベント：

□開催日時：2025年12月27日（土）13:00-17:00

● 13:00～14:30 | 公開プレゼンテーション

学生による研究・制作成果の発表を行います。

● 14:30～17:00 | 着物コーディネイト体験

当日来場者の装いにあわせ、きものと小物を組み合わせたスタイリングを行います（予約不要）

■本プロジェクトの社会的意義

本プロジェクトは、きものを「守るべき文化」として固定化するのではなく、次世代の感性とデザイン思考によって「今に生きる文化」として再創造する取り組みです。学生が主体的にきものを解釈し、循環型社会と文化継承を両立させる新しいモデルを提示することで、日本文化の継承と革新に寄与します。



授業風景

■株式会社やまとについて

1917年創業。

「共創 – お客様、さんち、社会と共に – 」という理念のもと、「きものでエキサイティングな世の中をつくる」というビジョンを掲げ、「きものやまと」、「KIMONO ARCH」、「Y. & SONS」、「THE YARD」の4ブランドを全国に展開しています。

創業より築きあげてきた、日本各地の伝統的なさんちとの繋がりを大切にし、後継者育成の仕組みづくりから、丁寧なものづくり、そして適正価格での販売を実現してまいりました。これからもやまとは、きものには無限の可能性があることを信じ、人々の前向きな気持ちを大きくするチャレンジをし続けてまいります。

Instagram : [@yamato_kimonodreammakers](https://www.instagram.com/@yamato_kimonodreammakers)

■武蔵野美術大学について

武蔵野美術大学は、1929年に創立された「帝国美術学校」を前身とし、「教養を有する美術家養成」「真に人間的自由に達するような美術教育」を教育理念に掲げ、幅広い教養と人間性を有する造形各分野の専門家を養成し、文化の創造発展と社会貢献に寄与してきました。

造形学部と造形構想学部の2学部に、絵画、彫刻からデザイン、建築、映像、芸術文化、そして社会イノベーションまで、美術・デザインの広がりに対応する12学科を有し、大学院には造形研究科、造形構想研究科を設置しています。また50年以上の実績を持つ通信教育課程も設けています。

webサイト : <https://www.musabi.ac.jp/>

〈本件に関するお問い合わせ先〉

武蔵野美術大学 市ヶ谷チーム事務室

ichigaya_campus@musabi.ac.jp